

## 關西地方の國道改良工事 (二)

内務省大阪土木出張所長

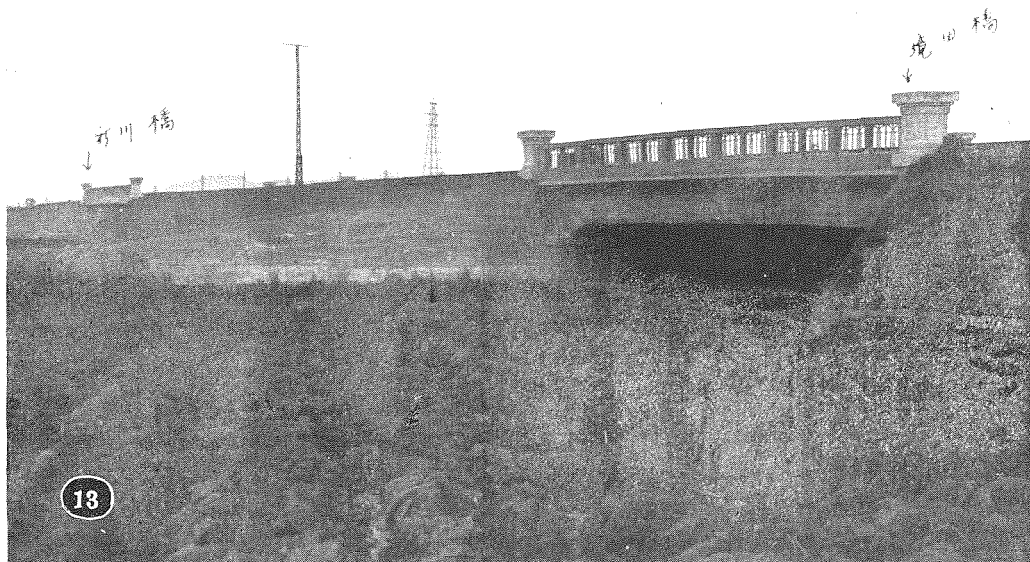
工學博士 坂 本 助 太 郎

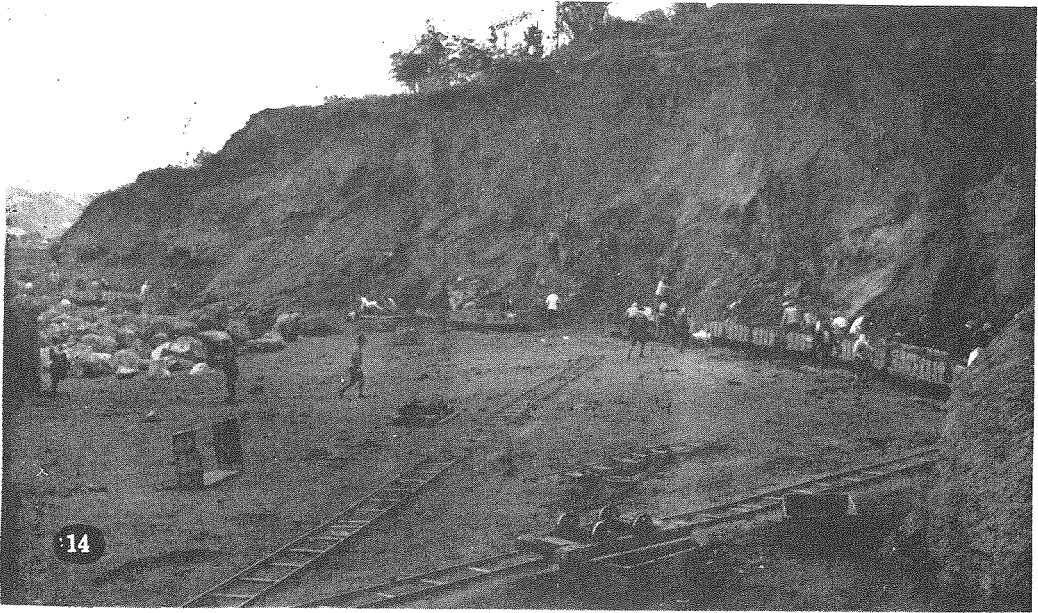
内務省大阪土木出張所では、昭和六年度失業救済事業の一部として、工費4,647,900圓を以て六個所の國道改良工事を直轄で施行したが、各線路別にその計畫概要を述べて見る。(前號參照)

### 岡山國道 (主任 中尾技師)

本線路は山陽道の岡山から4.2kmを距てた庭瀬町に至るものである。新路線で大體平坦部を通つてゐるので大なる變化はない。唯途中二三の小河川を横斷し、又鐵道山陽線を高低交叉で乗越えてゐる。

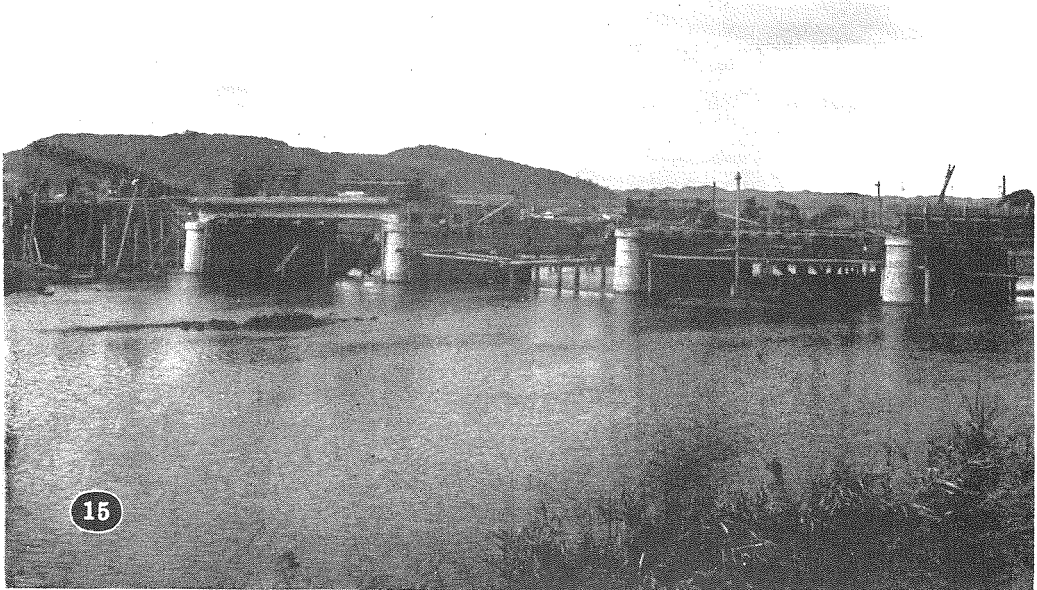
【13】 路線の側面。此國道は平坦部に約1.5mの盛土を行つたもので法面は筋芝を以て保護してある。途中の用水溝をわたるため數個所に寫眞の如き鐵筋コンクリートの橋梁を架してある。

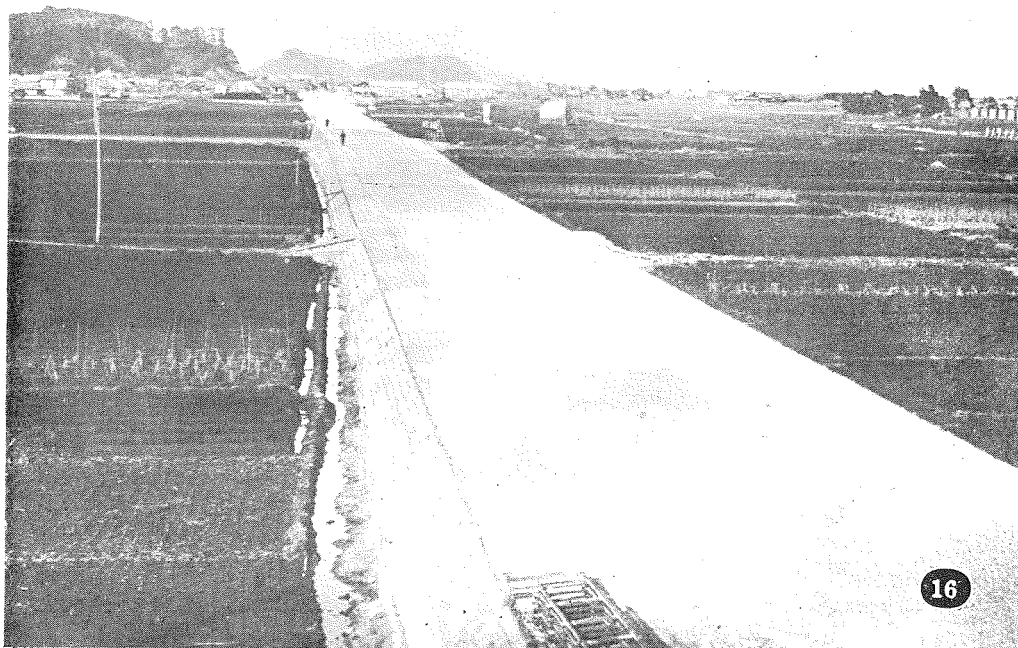




【14】 大安寺土取場。地形上土取場の  
撲擇には苦心したが、此土取場は路線か  
ら數料を距てた所に位し、運搬には手押  
と機關車の土運車を利用した。

【15】 白石橋。笹瀬川に架せられた橋  
梁で、全延長73.74m、之を六つのスパン  
にわけ丁型鐵筋コンクリート桁橋を用ひ  
てゐる。





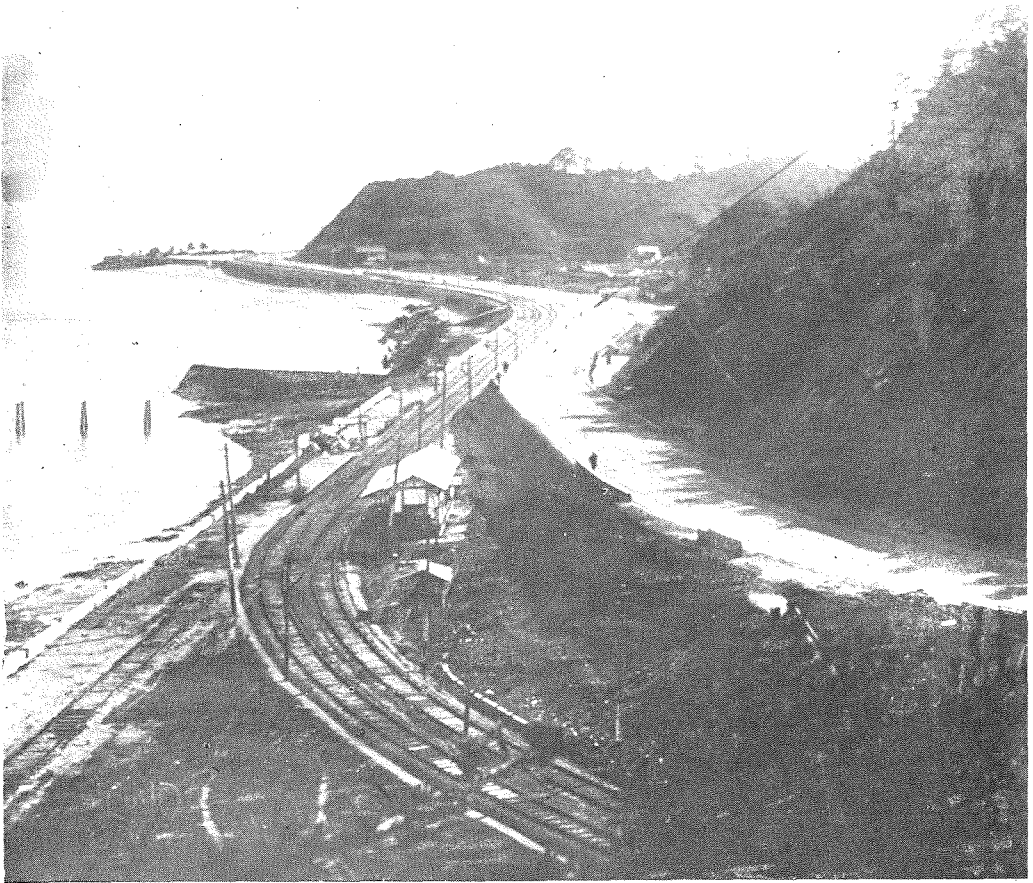
### 廣島國道（主任 近藤技師）

本路線も山陽道の一部で廣島より宮島に至る觀光道路である。今回施行したのは五日市町から地御前までの約4kmで大體平坦部である。途中一個所宮島電車と高低交叉をしてゐる

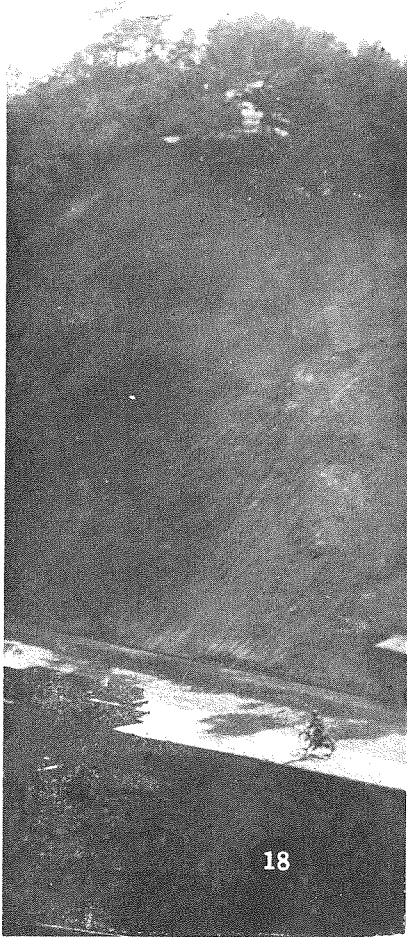
【16】五日市起點、全幅員11mのうち中央6mは瀝青乳劑ビチュマルスの簡易鋪裝を施行してある。鋪裝の基礎は新線の故を以てコンクリートを用ひてある。

【17】 五日市附近國道。半徑 250m の  
曲線部で規定の片勾配を附してある。





【18】地御前終點。正面の阪を下りきつた所が今回の終點であるが之から先は先年既に縣營で工事は完了してゐる。遠方に薄く霞んで見える島は即ち宮島である。



【19】 鋪装工事。配合 1:3:6 厚  
さ 15cm のコンクリート基礎を施  
工しその硬化を俟つてその表面に  
厚さ 1cm の瀝青乳劑塗裝を行ふの  
であるが乳劑撒布料は平方米當り  
4 立である。

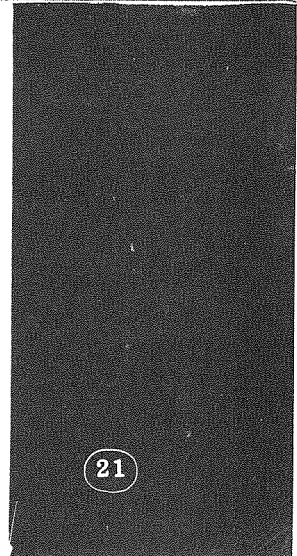


## 和歌山國道 (主仕 奥山技師)

本線路は大阪と和歌山をつなぐ國道16號線が國境の孝子峠を越える部分である。尙15號線即ち奈良街道にも一個所工事を行つた。



【20】 孝子峠の切擴工事。在來僅かに三、四米にすぎなかつた峠道を7mに切擴けたもので寫眞はその爆發作業である。



【21】 孝子峠附近國道。(昭和六年十月二十日、山良要塞司令部檢査濟)

— 終 り —

